

事後調査報告書（工事の施行中その 4）
 ー北西部幹線道路（八王子市谷野町～美山町）建設事業ー

調査項目 騒音、振動、水文環境、環境保全のための措置の
 実施状況（大気汚染、水質汚濁、植物・動物、史
 跡・文化財及びその他の項目）

環境影響評価書の提出 平成10年 9 月

事後調査計画書の提出 平成14年12月

1 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地

名 称 八王子市

代表者 八王子市長 石森孝志

所在地 東京都八王子市元本郷町三丁目24番 1 号

2 対象事業の名称及び種類

名 称 北西部幹線道路（八王子市谷野町～美山町）建設事業

種 類 道路の新設

3 対象事業の内容の概略

計画道路は、首都圏中央連絡自動車道（以下「圏央道」という。）と国道16号の間に位置し、八王子市の北部と西部地域を連絡することにより、両地域の交通環境の改善を促すとともに、中央自動車道八王子インターチェンジ周辺地区の整備などに伴う今後の交通需要にも対応するため、北部と西部の外周を形成する幹線道路として計画しているものである。この計画道路を整備することによって、圏央道の広域交通機能の充実が図れ、また、市内の幹線道路網の機能が高まることにより、交通の円滑化が推進され、健全な市街地の発展に大いに貢献できるものと考えている。

本事業は、東京都八王子市谷野町から美山町までの延長約7.9kmの道路事業である。

対象事業の内容の概略は表 1 に示すとおりである。

表 1 対象事業の内容の概略

項 目	計 画 の 概 要
都市計画道路名	八王子都市計画道路 3・3・74号左入美山線
延 長 及 び 区 間	延長：約7.9km 東京都八王子市谷野町（一般都道166号瑞穂あきる野八王子線）から 東京都八王子市美山町（八王子都市計画道路 3・4・67号元八王子美山線）まで
車 線 数	往復 4 車線
構 造 形 式	一般部（約3.3km）、掘割部（約3.1km）、 ボックス型トンネル部（約1.0km）、めがね型トンネル部（約0.4km）、 橋梁部（約0.1km）
計 画 交 通 量	9,000～21,900台/日（令和12年度）
工 事 期 間	平成14年度～令和12年度（予定）
供 用 予 定 時 期	令和12年度（予定）

4 事後調査の結果

平成30年度において、2工区の橋梁部で工事（準備工、基礎杭工、掘削工及び躯体工）を実施した。今回の事後調査は、騒音、振動及び水文環境について行った。

(1) 騒音

敷地境界において、基礎杭工の騒音レベル（ L_{A5} ）は77dB、掘削工の騒音レベル（ L_{A5} ）は66dBであり、予測値と同程度であった。

敷地境界において、準備工の騒音レベル（ L_{A5} ）は59dBであり予測値65dBを下回った。事後調査結果が予測結果を下回ったのは、予測では施工ヤードの掘削や造成を想定していたが、今回の工事箇所ではこれらの工事を必要とせず、鉄板の敷設や仮囲いの設置等、建設機械への負荷の少ない作業であったことが考えられる。

敷地境界において、躯体工の騒音レベル（ L_{A5} ）は68dBであり予測値77dBを下回った。建設機械の同時稼働台数が予測よりも多かったにもかかわらず、事後調査結果が予測結果を下回ったのは、コンクリートの打設箇所が高所ではなかったため建設機械への負荷が少なかったこと、予測では全ての建設機械が敷地境界付近の同一箇所において稼働した場合を想定していたが今回の工事では近隣の民家に配慮し敷地境界から極力離して建設機械を稼働したことが考えられる。

なお、全ての工種で「環境確保条例」に基づく指定建設作業騒音の勧告基準値（80dB）を下回った。

(2) 振動

敷地境界において、基礎杭工の振動レベル（ L_{10} ）は55dB、躯体工の振動レベル（ L_{10} ）は44dBであり、予測値と同程度であった。

敷地境界において、準備工の振動レベル（ L_{10} ）は42dBであり予測値64dBを下回った。事後調査結果が予測結果を下回ったのは、予測では施工ヤードの掘削や造成を想定していたが、今回の工事箇所ではこれらの工事を必要とせず、鉄板の敷設や仮囲いの設置等、振動の発生の少ない作業であったことが考えられる。

敷地境界において、掘削工の振動レベル（ L_{10} ）は47dBであり予測値58dBを下回った。事後調査結果が予測結果を下回ったのは、予測では全ての建設機械が敷地境界付近の同一箇所において同時に稼働した場合を想定していたが、今回の工事では近隣の民家に配慮し同一箇所における建設機械の同時稼働を避けて工事を実施したことが考えられる。

なお、全ての工種で「環境確保条例」に基づく指定建設作業振動の勧告基準値（70dB）を下回った。

(3) 水文環境

工事着手前から今回実施した橋梁工事施行中の調査期日において、山入川の流水は確認されなかった。評価書作成時においても降雨時を除くと水量が非常に少なく、渇水期は干上がっているところが多かった（評価書p.323）ことから、予測のとおり今回の工事による河川流量の変化はなかったと考えられる。

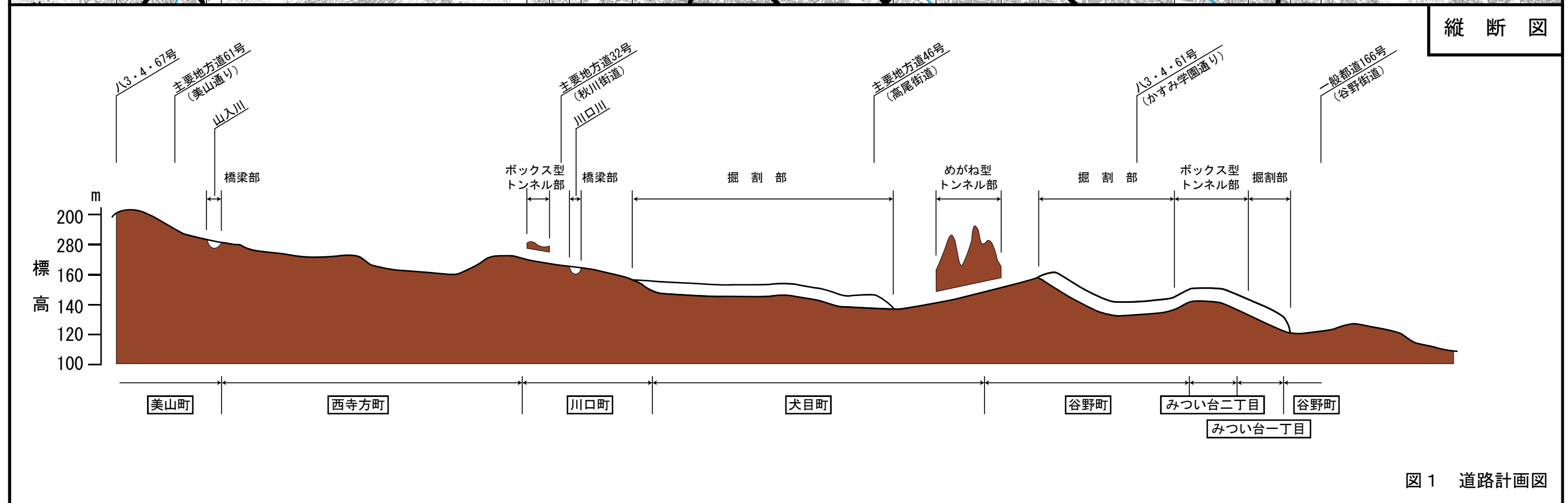
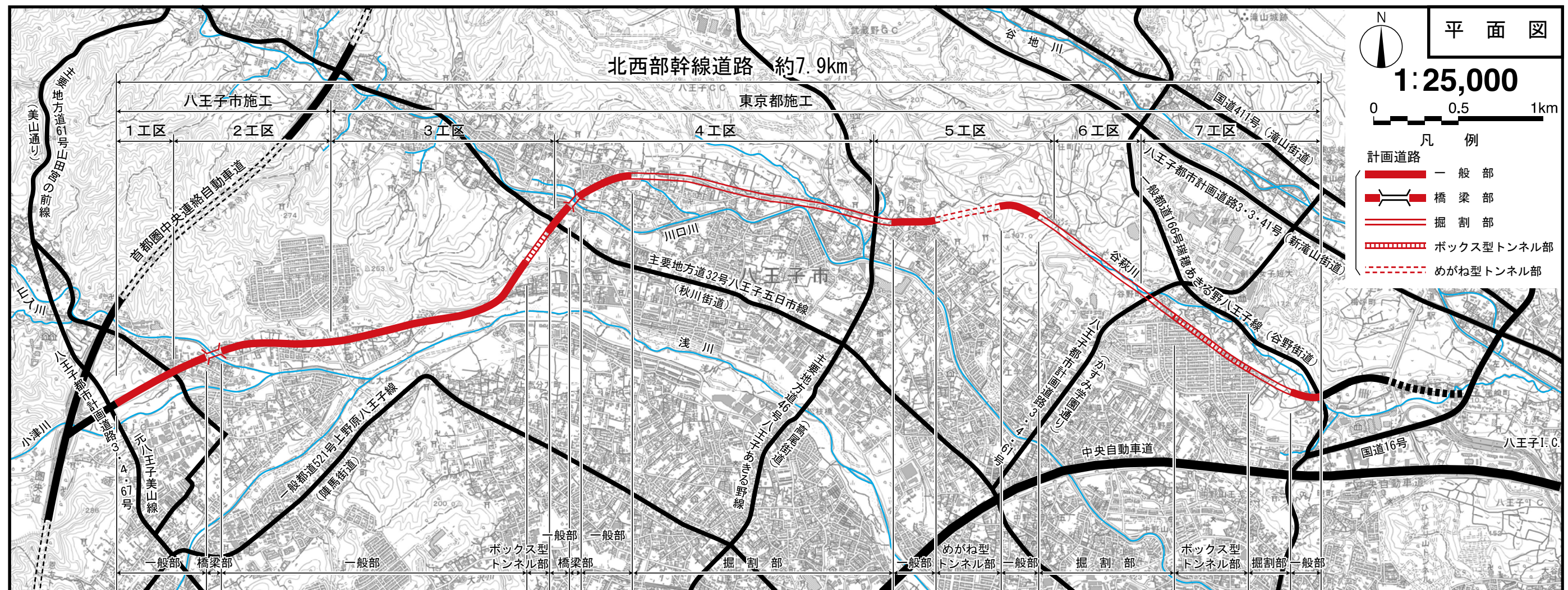


図 1 道路計画図

5 その他

(1) 事後調査を実施した者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地並びに

事後調査委託を受けた者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地

[実施者]

名 称 八王子市
代表者 八王子市長 石森孝志
所在地 東京都八王子市元本郷町三丁目24番1号

[受託者]

名 称 パシフィックコンサルタンツ株式会社
代表者 代表取締役社長 重永智之
所在地 東京都千代田区神田錦町三丁目22番地

(2) 添付資料等一覧

- ア 事後調査の結果（騒音）（別紙1） p. 5
- イ " （振動）（別紙2） p. 22
- ウ " （水文環境）（別紙3） p. 34
- エ " （環境保全のための措置の実施状況）（別紙4） p. 38
- オ 環境影響評価の手続等の状況（別添1） p. 42
 - 1) 環境影響評価の手続の状況
 - 2) 許認可の状況
 - 3) 工事の進捗状況
- カ 事後調査の進捗状況（別添2） p. 43

(3) 連絡先

- ・ 名 称 八王子市 道路交通部 計画課
- ・ 所在地及び電話番号 東京都八王子市元本郷町三丁目24番1号 042 (620) 7276

本書に掲載した2万5千分の1及び5万分の1の地図は、国土地理院の電子地図25000を使用したものである。

本書に掲載した5百分の1及び5千分の1の地図は、東京都縮尺1/2,500地形図（平成27年度DVD版）を使用したものである。